

結束を強固にして町村の諸課題の解決に邁進

全国町村議会議長会会長 飯田 徳昭

本日、ここに、全国町村長大会がかくも盛大に開催されるにあたり、全国 927 の町村議会議長を代表いたしまして一言お祝いの言葉を申し上げます。

はじめに、町村長の皆様には、日頃から、町村行政の中枢にあって、住民福祉の向上と地域の発展のため、日夜、献身的なご努力と情熱を傾けておられることに心から敬意を表しますとともに、本会の活動に対し格別のご高配を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

自然豊かな故郷を守り、食料や水を供給して国民生活を支えてきた全国津々浦々の町村がこれからも引き続き住民に身近なコミュニティとして歩み続けることができるよう、国に対し、地方の意見に十分に耳を傾け、都市と農山漁村が共生しうる社会構築のための施策推進を要請して参りたいと存じます。

我々町村議会も、自らの政策立案能力を高め、町村長の皆様と一致団結して、この国家的課題に取り組む覚悟であります。

次に、大規模災害対策の確立について申し上げます。発生から5年8か月が経過した東日本大震災につきましては、国の特例的な財政支援のもと、被災市町村の不断の努力と全国の自治体の連携により、着実に復興の歩みを重ねてはおりますが、人手不足や資材高騰などにより復興事業に遅れが生じている地域や原子力発電所事故の影響により、今もなお多数の避難者を抱えている地域では、その再生に取り組む地元自治体のご苦労は計り知れないものがあります。

また、甚大な被害をもたらした本年4月の熊本地震、そして先月の鳥取県中部地震への対応、今後発生が懸念される大規模災害につきましても、それぞれの地域が望まれる対策を引き続き講じていただかなければなりません。

被災町村が復興のための事業が滞りなく実施され、被災地の再生が成し遂げられるその日まで、本会としましても惜しみなく支援・協力していく所存でありますし、復興に向けて陣頭指揮を執られている被災町村長各位の困難に果敢に立ち向かう姿勢にエールを送りたいと存じます。

私ども「町村議会」と皆様方「町村長」は住民に対する立場こそ違いますが、「町村を守る」、「ふるさとを守る」との思いは共通認識であります。

これからも藤原会長の強いリーダーシップのもと、全国町村会の声が国政にしっかり反映されることを願いますとともに、我々も、皆様方との結束をより強固にして、町村における諸課題の解決に邁進して参る所存であります。

終わりに、全国町村会のさらなるご発展とご参集の皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます、私の祝辞とさせていただきます。